

学校だより たむら



7月を迎えようとしています。子どもたちは、元気に学校生活を送っています。

業間マラソンを一時休止し、プール学習を進めています。プールからは、子どもたちの歓声が聞こえてきます。週3回の全校一斉に行うプール学習は、本校ならではの一体感のある学習活動となっています。

ところで、暑くなると心配なのは、「熱中症」です。「疲れ」は要注意です。夜遅くまで起きていると疲れがたまります。生活のリズムの大切さを再確認したいものです。



「チームたむら オレンジ ジュニア」発足！

6月13日、4・5・6年生が、ふるさと学習の一環として、「田村のゆめづくり委員会」の〇〇〇〇代表から、ゆめづくり委員会の活動内容や活動にあたる思いなどについてのお話をお聞きしました。「中名田地区を自分たちでさらに住みよくしよう。活性化しよう。」というあついお心を、子どもたちはしっかり感じ取ったように思います。

その中で、「みなさんができ
ることで協力してもらえると
うれしい」というお言葉を
いただきました。そのお話を
ありがたくお受けし、全校を
あげて協力させていただくこ
とになりました。そのしるし
として、帽子を一人一人に
いただきました。

子どもたちから、「自分
たちが住む中名田地区のため
に、自分たちができることを
進んでやろう」という心意
気を感じ、心強く思っています。



6年生からの提案で、中名田小学校内の組織名を、「チームたむら オレンジジュニア」と命名し、6月26日に発足しました。早速、全員帽子をかぶって、グラウンドの草取りに取り組みました。全校の意気を高めるとても有意義な時間となりました。この心意気を大切にして、「地域づくりについて考えるふるさと学習」を力強く進めてほしいと願っています。



進めています 「キャリア教育」 大切にします 「地域の方から学ぶ学習」

以前にも書かせていただきましたが、最近、子どもが地域の大人と接する場が減り、コミュニケーション能力や職業観を養う機会が減っています。そうした状況の中、大人と接する中で、視野を広げ、社会性や職業観を育もうとする取組の重要性が指摘されています。小学校から積極的に進める必要があります。

本校でも、地域の皆さんのご協力を得て、各学年で積極的に取り組んでいます。地域の方にご指導いただいての教科等の学習やふるさと学習・農業体験学習、地域の方との交流学习、市の事業「ふるさと仕事塾」での職場見学・体験学習（6年）などがその取組の一例です。このような学習を通して、コミュニケーション力や社会や職業に目を向けようとする姿勢を培うとともに、自らの生き方を考えようとする子に育ってほしいと願っています。今後ともご協力のほどよろしくお願ひします。



※今後の予定

7月17日（木）第一学期保護者会

7月18日（金）第一学期終業式

〈文責 小坂俊夫〉

